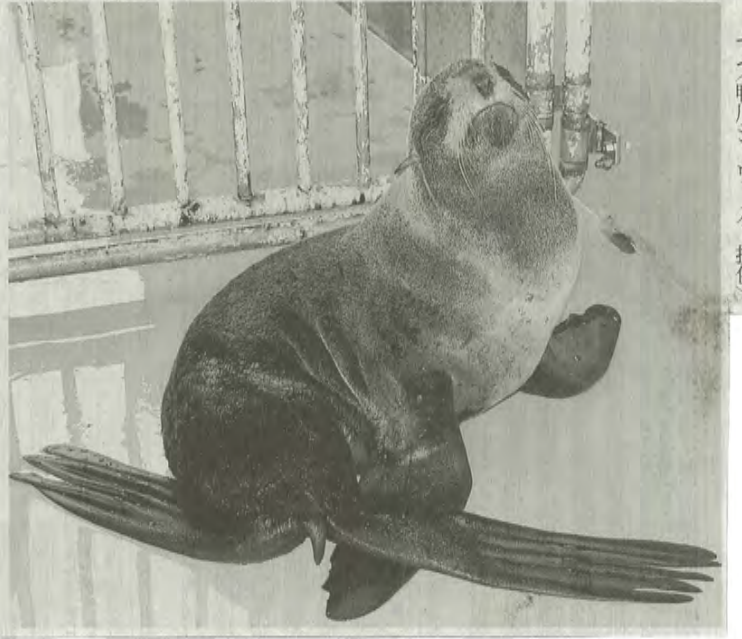


保護施設に搬入されたキタオットセイ(鴨川シーワールド提供)



オットセイ保護 鴨川シーワールド

鴨川市の水族館「鴨川シーワールド」は27日、いすみ市岬町和泉の海岸で動けなくなっていたキタオットセイ1頭を保護したと発表しました。22日に市民から連絡があり、同様の通報を受けたいすみ市の了解を得て同日中に捕獲した。

鴨川シーワールドによると、オットセイは雌の成獣で、保護時は体長110センチ、体重31・9キログラム。銚子沖で北方から回遊中の群れが観察されており、何ら

かの理由ではぐれたとみられる。

当初は動きが鈍く、衰弱していたが、治療を受けたところ、23日から餌を食べ始め、回復に向かっていくという。公開はせず、回復後に仲間がいる海域に放される予定。